

生!!
講義
取
録

精神科医療・看護に従事されるみなさまへ

日本精神科病院協会 日本精神科医学会

通信教育 募集案内

令和5年度(2023年)

日精協の通信教育は、**初心者からベテラン**まで、**基本から応用**まで丁寧に指導します。
そして、通信教育修了時には、**下記の資格が取得**できます。

看護補助者の方・無資格の方が
SST資格を取るならMCWコース!

入院生活技能訓練療法について(抜粋)

精神科を標榜している保険医療機関において、**経験のある2人以上の従事者が行った場合に限り算定**できる。この場合、少なくとも1人は、看護師、准看護師又は作業療法士のいずれかとし、他の1人は精神保健福祉士、公認心理師又は看護補助

者のいずれかとする必要がある。

なお、看護補助者は**専門機関等による生活技能訓練、生活療法又は作業療法に関する研修**を修了したものでなければならない。

2人の組み合わせは、

- 看護師
- 准看護師
- 作業療法士
- 精神保健福祉士
- 公認心理師
- 研修を修了した看護補助者

ただし、「看護師+准看護師」や「准看護師+作業療法士」の組み合わせの場合には、どちらか1人は研修を修了したものとります。いずれも「経験のある従事者」であることが前提です。

「メンタルケアワーカー(MCW)コース」が該当

精神療養病棟入院料の施設基準について(抜粋)

当該病棟に精神科医師である常勤の専任医師及び常勤の作業療法士又は作業療法の経験を有する常勤の看護職員が配置されていること。

なお、作業療法の経験を有する看護職員とは、専門機関等が主催する作業療法又は生活技能訓練に関する所定の研修を修了したものであること。

この資格は2016年度改定で新設された「地域移行機能強化病棟入院料」の病棟常勤者にも該当します。

[通知]第21 地域移行機能強化病棟入院料 施設基準等
当該病棟に精神科医師である常勤の専任医師及び常勤の専任作業療法士又は作業療法の経験を有する常勤の看護職員が配

置されていること。なお、**作業療法の経験を有する看護職員**とは、専門機関等が主催する作業療法又は生活技能訓練に関する**所定の研修**を修了したものであること。

「スタンダードコース」が該当

「シニアコース」が該当

認知症治療病棟入院料2の施設基準について(抜粋)

当該保険医療機関内に、精神科医師及び認知症治療病棟に専従する作業療法士がそれぞれ1名以上勤務している。ただし、**認知症患者の作業療法の経験を有する看護師**が1人以上勤務する認知症治療病棟にあつては、作業療法士が週1回以上当該

病棟において患者の作業療法についての評価を行う場合には、当分の間、作業療法士が1人以上勤務していることとみなす。なお、作業療法の経験を有する**看護師**とは、専門機関等が主催する認知症指導に関する**所定の研修**を修了したものである。

「シニアコース」が該当

【募集期間】

令和4年12月26日(月) 午前10時~

日本精神科病院協会の会員病院(関連施設)に所属の方は医学会会員価格で受講できます。

新しい学びの形

コロナ禍での生活が日常になってから長い時間が経過しました。以前の日常は過去のものとなり、新しい生活のスタイルが生まれました。家庭や職場での行動・考え方・様々な様式が変わり、当初は非日常であった生活が今の日常へと変化しました。

そのような中で私たちは様々な変化に対応しながら日々過ごしており、学ぶことに関しても変化を求められることがあります。しかし、どのような状況であろうと学びをとめない工夫が必要であることと、このような状況であるからこそ互いに情報交換をする場が大切であると考えます。

日本精神科病院協会 日本精神科医学会 通信教育分科会・講師会では毎年、通信教育プログラムやテキストなど最新情報を含め見直し、より良いものを提供すべく前進を続けています。通信教育の受講をご検討いただきたくご案内申し上げます。下記に各コースの概要を紹介致します。

MCW(メンタルケアワーカー)コースでは、チーム医療の重要性が強調されていることから、精神科医療全体に携わる方々の資質向上や再教育を目指しています。

STANDARDコースでは、広く精神科医療の臨床に携わっておられる方々が基礎的な専門知識を習得され、医療の実践に役立てていただくことを目的に開催され、特に管理栄養士の方が本コースを修了すると、職種認定制度が認定する「日本精神科医学会認定栄養士」の申請資格が取得できます。

SENIORコースでは、看護リーダーの育成および技術の向上を目的にしています。修了資格に関しては概要をご覧くださいと思います。

LEADERSHIPコースでは、看護管理・病院管理・チーム医療の充実のため、看護者の教育と指導を的確に行うことの出来る精神科看護指導者の育成を目的に開催されています。

SENIORコースとLEADERSHIPコースを修了した方は、「日本精神科医学会認定看護師」「日本精神科医学会認知症認定看護師」資格要件の1つを取得できます。

4コースのいずれかを修了した方は「日本精神科医学会精神科医療安全士」の申請資格が取得できます。

通信教育にご参加いただいた方のアンケート内容から毎年非常に高い評価をいただいています。さらなる向上を目指し通信教育の委員や講師陣は熱意を持って検討を重ねながら取り組んでいます。

参加した受講生の方々から直接感想を伺う機会があり、「基本的な事柄や実践に即した事柄を改めて学ぶことが出来、知識と実践が結びつく機会に恵まれて、明日からの仕事に対して意欲が出ました。是非多くの方々に参加してもらいたいと思います。」というお話を聞いています。

通信教育は、先達の熱意と努力によって培われてきた歴史ある高度な教育システムとして、すでに47,000人以上の方々にご受講いただきました。募集要項の詳細をご覧ください、是非受講をしていただきたいと切にお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

公益社団法人 日本精神科病院協会
日本精神科医学会 学術教育推進制度
通信教育分科会

委員長 **松田 文雄**

募集要項

MCWコース メンタルケアワーカーコース

精神科看護に従事している職員を対象として、精神保健福祉法の理解を深め、最新の医療情報や基本的な精神科看護について学びます。

募集人数
150名

受講対象者

- 看護業務補助者 または 看護助手 ●介護福祉士 ●介護士 ●臨床心理技術者 ●病院事務 ●薬剤師 など
(上記職種で精神科医療機関に1年以上の勤務のある方)

受講期間

令和5年4月～令和6年3月
(スクーリング：3日間)

終了要件

7教科の答案を提出し、合格すること。
スクーリング(3日間)に参加すること。

受講料

88,000円
(医学会会員・準会員：70,000円)

修了資格

- 入院生活技能訓練療法(SST)の「経験のある2人以上の従事者が行った場合に限り算定できる研修を修了した看護補助者」として認定されます。この場合、もう一方は看護師・准看護師・作業療法士のいずれかと組む必要があります。
- 「日本精神科医学会認定精神科医療安全士」の申請資格が取得できます。(別研修会受講要)

スクーリング標準プログラム

日程	時間	講義内容
1日目	11:50～12:00	オリエンテーション・開講式
	12:00～13:00	スクーリング先病院の理事長・院長講話
	13:15～14:45	病院見学
	14:55～16:25	暴力を起こさせないための看護(講演)
2日目	9:00～10:30	作業療法の実際(作業療法を体験)
	10:40～12:40	介護のコツ(講演とベッド等を使用しての実技)
	13:30～17:00	生活技能訓練(SST)を体験
3日目	9:00～10:30	精神保健福祉法と精神科チーム医療(講演)
	10:45～12:30	治療と患者処遇について(グループ討論)
	12:30～12:40	閉講式

日程：令和5年11月～令和6年1月(予定)1ヶ所で開催。

SENIORコース シニアコース

より高度な精神科医療・看護技術の知識を身につけ、精神科に携わる医療従事者のリーダーとして活躍できる能力を養います。

募集人数
200名

受講対象者

- 看護師 ●准看護師
(准看護師は10年以上の臨床経験があり、スタンダードコース修了後5年以内の方)

受講期間

令和5年6月～令和6年5月
(スクーリング：前期・後期共に3日間)

終了要件

3教科のテキストを元にレポートを作成提出し、合格すること。
スクーリング(3日間)に2回参加すること。

受講料

120,000円
(医学会会員・準会員：100,000円)

修了資格

- 看護師は、認知症治療病棟入院料2の算定に際し、「専門機関等が主催する認知症指導に関する所定の研修を修了した者」として認定されます。
- 看護師・准看護師は、精神療養病棟入院料の算定に際し、「専門機関等が主催する作業療法に関する所定の研修を修了した者」として認定されます。
- 「日本精神科医学会認知症認定看護師」の申請資格が取得できます。
- 「日本精神科医学会認定精神科医療安全士」の申請資格が取得できます。(別研修会受講要)

前期スクーリング標準プログラム

日程	時間	講義内容
1日目	10:40～11:00	オリエンテーション
	11:00～12:30	思春期の精神障害
	13:40～15:10	アルコールと薬物依存
	15:20～16:50	精神保健福祉法と精神科医療
2日目	10:00～12:00	認知症高齢者のケア
	13:10～14:40	クリティカルパス
	15:00～17:30	シンポジウム「地域移行活動」
3日目	9:30～10:40	精神保健福祉行政
	10:50～12:20	老年期の精神障害
	13:30～15:00	最近の病院精神医療
	15:00～15:10	閉講式

日程：令和5年7月11日(火)～13日(木) 福岡県博多市で開催。

後期スクーリング標準プログラム

日程	時間	講義内容
1日目	12:30～13:00	オリエンテーション
	13:00～17:00	事例検討(患者対応の中で生じた問題場면을検討)
2日目	9:30～10:00	前日のまとめ
	10:00～16:00	事例検討発表会
3日目	9:30～17:00	病院実習

日程：令和5年11月～令和6年2月 各月1回4ヶ所(神奈川・大阪・福岡・他1ヶ所予定)から選択制。3日目病院実習は各病院で実施予定。

※スクーリング標準プログラムは変更になる可能性があります。 ※職種によってコースが分かれます。 ※各コースは定員になり次第、受付を締め切ります。

STANDARDコース スタンダードコース

精神保健福祉法の理解を深め、最新の医療情報や基本的な精神科看護について学ぶことで、必要な資質と意欲の向上を目指します。

募集人数
500名

受講対象者

- 看護師 ●准看護師 ●管理栄養士 ●栄養士
 - 精神保健福祉士 ●公認心理士
- (上記職種で勤務年数不問)

受講期間

令和5年4月～令和6年3月
(スクーリング：1日間)

終了要件

7教科の答案を提出し、合格すること。
スクーリング(1日間)に参加すること。

受講料

65,000円
(医学会会員・準会員：52,000円)

修了資格

- 看護師・准看護師は、精神療養病棟入院料の算定に際し、「専門機関等が主催する作業療法又は生活技能訓練に関する所定の研修を修了した者」として認定されます。
- 管理栄養士は「日本精神科医学会認定栄養士」の申請資格が取得できます。
- 「日本精神科医学会認定精神科医療安全士」の申請資格が取得できます。(別研修会受講要)

スクーリング標準プログラム

日程	時間	講義内容
1日のみ	9:30～9:40	オリエンテーション・開講式
	9:40～10:40	スクーリング先病院の理事長・院長講話
	10:50～12:20	病院見学
	13:20～14:50	講義
	15:05～16:50	グループ・ミーティング
	16:50～17:00	閉講式

日程：令和5年9月～11月の原則金曜日(予定)全国数ヶ所から選択制で開催。

LEADERSHIPコース リーダーシップコース

豊富なワークショップによりコミュニケーション技術を向上させ、看護管理・病院管理・チーム医療に能力が発揮できる指導者を目指します。

募集人数
60名
(1施設1名)

受講対象者

- シニアコースを修了した看護師
(シニアコース修了見込みの看護師を含みます)

受講期間

令和5年7月～令和6年6月
(スクーリング：前期・後期ともに3日間)

終了要件

3教科のテキストを元にレポートを作成提出し、合格すること。
スクーリング(3日間)に2回参加すること。

受講料

200,000円
(医学会会員・準会員：170,000円)

修了資格

- 「日本精神科医学会認定看護師」の申請資格が取得できます。
- 「日本精神科医学会認知症認定看護師」の申請資格が取得できます。
- 「日本精神科医学会認定精神科医療安全士」の申請資格が取得できます。(別研修会受講要)

前期スクーリング標準プログラム

日程	時間	講義内容
1日目	10:10～10:30	オリエンテーション
	10:30～12:10	看護倫理
	13:20～14:50	接遇・マナー術
	15:00～16:30	多職種における精神科チーム医療
	16:40～18:10	人材育成
2日目	9:30～11:00	職場のメンタルヘルス
	11:10～12:40	精神科看護管理学
	13:50～15:10	精神科病院管理学(職場管理)
	15:20～17:20	精神科病院管理学(精神科病院の経営特性)
3日目	9:30～11:00	精神科医療事故と法律リスク・マネジメント
	11:10～12:10	精神科医療の将来展望
	13:20～15:20	ヒューマンエラー対策
	15:20～15:30	閉講式

日程：令和5年8月7日(月)～9日(水)都内で開催。

後期スクーリング標準プログラム

日程	時間	講義内容
1日目	9:40～11:10	看護コンサルテーションリエゾン(講演)
	11:20～18:40	看護コンサルテーション(グループ討論)
2日目	10:00～16:40	教育プログラムの開発(グループごとに看護教育プログラムの作成)
3日目	9:00～10:30	精神科の知識と対応で知っておくべきこと(講演)
	10:40～12:10	精神科医療事故とその対応(講演)
	13:10～16:30	精神科看護指導者に求められるもの(グループ討論)

日程：令和6年3月中旬 都内近郊で開催。

※各コースの受講料は、テキスト・スクーリング経費・税を含みます。

Q & A

お申込みについて

- Q1** 最初の入力画面で会員番号を入力しても先に進めません。
- A1** 会員番号の入力は半角入力でハイフン(例: 48-03)を入れてください。
- Q2** 所属施設が日本精神科医学会(日精協)の会員病院が分かりません。
- A2** 日精協のホームページの病院検索で確認できます。会員病院の方が非会員として申込みをされた場合は、事務局より確認のご連絡をします。
- Q3** 現在シニアコースを受講中でリーダーシップコースを申込みたいのですが修了番号が分かりません。
- A3** 修了番号入力欄にはシニアコースの受講番号を入力してください。
- Q4** 申込みをしましたが、申込受付完了メールが届きません。
- A4** お手数ですが、入力したアドレスが間違っている場合がないかお確かめのうえ、再度アドレスをメールもしくは、FAXでお知らせください。
- Q5** 申込み後のキャンセル方法はどちらがよいですか。
- A5** WEBの辞退届を作成のうえ、メールかFAXにて送信してください。受講コース変更の場合は、辞退届提出後に再度お申込みください。
- Q6** 病院に受講を知らせずに個人的に受講をしたいのですが可能ですか。
- A6** 所属施設の上長に必ず受講する旨を伝えてからお申込みください。

受講中(レポート・スクーリング)について

- Q1** 提出物(課題)のやり取りはWebのみでしょうか。
- A1** 教材送付・レポート提出・返却は全て郵送です。レポート(課題)提出の際は切手(封筒)のご用意をお願いします。
- Q2** 教材の送付先は病院のみでしょうか。
- A2** 教材の送付先につきましては病院・自宅どちらでも可能です。途中で送付先の変更も可能です。
- Q3** レポート(課題)は手書き作成可能でしょうか。
- A3** スタンダードコースとMCWコースにつきましては、一部手書きも可能ですが、なるべくパソコン環境を整えてからの受講をお勧めします。シニアコースとリーダーシップコースのレポート(課題)はパソコン作成のみです。
- Q4** レポートの提出が遅れた場合の対応方法を教えてください。
- A4** 各レポート・課題は遅滞なく提出をお願いします。レポートの提出がない場合、事務局よりFAX(もしくは電話)で状況を伺います(FAXが未登録の方は病院のFAX番号に送信します)。レポートが遅れた場合でも受講が中断されることはありません。
- Q5** スクーリング受講の際の事前提出物がありますか。
- A5** 全コース事前に提出する課題・資料があります。必ず事前に確認してください。
- Q6** 受講を中断することは可能ですか。
- A6** 中断することは可能です。翌年に再開する場合に限り再受講料(受講料の一部)が必要になります。入院・産休の場合は再受講料不要です(2年後からの再開の場合は、それまでの受講は無効です)。
- Q7** 遠方のため、帰りの交通都合でスクーリングを早退することは可能ですか。
- A7** できません。各コースの修了案件は、全レポートの合格とスクーリング出席が条件です。記載されています標準プログラムで開催日(予定)・開始/終了時間(予定)の事前確認をお願いします。また、スクーリング時の宿泊予約は各自をお願いします。
- Q8** 感染防止等を理由に個別対応は可能でしょうか。
- A8** 受講中の個別対応は致しかねます。

お申込み方法・お問い合わせ

募集期間

令和4年12月26日(月) 午前10時～

※締切は各コースにより異なりますので、ホームページ上でご確認ください。

申込方法

日精協ホームページよりお申込みください。

<http://www.nisseikyo.or.jp/education/tsuushin/>

日精協 通信

検索



お申込みには下記項目の入力が必要となります。(全コース共通)

- 会員番号(ホームページ上でご確認いただけます)
- 氏名、性別、生年月日
- 看護職歴
- メールアドレス
- 教材送付先住所

※MCWコースとスタンダードコースには、左記の他に「現在の職種」の入力があります。

※シニアコースには、左記の他に「現在の職種」「役職」の入力があります。

※リーダーシップコースには、左記の他に「役職」「シニアコース修了回」の入力があります。

ご注意

*受付はWEBのみとなります。

*募集期間内であっても、定員に達した時点で受付を締め切ります。

受講通知

令和5年3月下旬に日精協より「受講決定通知書」を郵送します。

送付先

*受講者が日本精神科病院協会会員病院所属か日本精神科医学会準会員の場合

▶ 勤務先施設事務長へお送りします。

*受講者が日本精神科病院協会非会員の場合 ▶ 申込ご本人宛にお送りします。

受講料のお支払い

「受講決定通知書」に「振込依頼書」を同封します。
令和5年4月末日までに指定口座へお振込み願います。

※受講料の返金及び受講者の変更はできません。

受講開始

各コースの開始月に合わせて、受講者にテキストと副読本を発送します。

副読本に記載された受講方法(レポートの提出方法、スクーリング受講など)をご参照のうえ、課題に取り組んでください。

◎個人情報の取扱いについて

日精協学術教育推進制度通信教育分科会では、各種申込書、申請手続き等により取得した個人情報を、通信教育事業の運営上必要な事務連絡や円滑な運営管理・統計分析のみに使用します。なお、上記業務の一部を第三者機関に委託する場合がありますが、使用目的の範囲を超えることがないよう、管理・保護を徹底します。

お問い合わせ

(公社)日本精神科病院協会 日本精神科医学会 通信教育分科会

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-15-14

TEL (03)5232-3311(代)

E-mail tuusin6807-info@nisseikyo.or.jp

FAX (03)5232-3315

日本精神科病院協会

日本精神科
医学会

通信教育分科会

